かわらばん ほっと

2018-8　Vol.81

第６９回通常総会後のパネルディスカッション（平成 30 年 5 月 21 日）

目　　次

これからの時代を切り拓く（理事長、専務理事、常務理事）……2

新しい青年部を目指して（西　健一青年部長）……4

「ほっとクラブ」（第５７回～第５８回）の活動報告 ……5

「組合員訪問」（㈱ヤスジマ代表取締役社長・安島勲さん）…… 6

「ほっと NEWS」…… 8

「ご案内」（工場見学会、ものづくりマイスター制度）……１１

「新入会員のご紹介」…… １２

これからの時代を切り拓く　～三役に聴く～

理事長　小林　靖典（㈱小林製作所）

この一年間でアメリカのトランプ政権がアメリカ第一主義として自国優先と動き出し、中国との覇権争いも激化して貿易戦争に発展しつつあります。新たな世界秩序を模索されていますが、その中での世界経済であり日本経済だったと思います。このような変化の時代には従来とは異なる大きな変化が起きますが、これらの出来事にしっかりと向き合って解決していかなければならない時代です。

この一年を振り返ると、一年の過ぎる早さを改めて実感しますが、それは情報化という分野で速いスピードで変化していく時代に入ったということです。このような変化の時代には常に時代の流れについていくことが大切です。それは新しい技術を取り入れることですが例えば携帯電話もスマホにするなど「自分でできることを見つけ増やしていく」ことが大切と考えています。また、同じ問題を抱えている人たちと問題を語り合うことで多方面からの視点をもって問題解決していくことが会社を良い方向に向かわせることが出来ると考えます。

私は「ほっとクラブ」に参加して皆さんとお話しする中で「原点は人、そのつながりの中から得られる気づきや考えを学び、変化の時代に自分も周りの人たちとともに成長したい」と感じました。北陸鉄工協同組合はそのような組合にしていきたいと思います。

専務理事　米澤　卓也（暁化学工業㈱）

戦後最長の景気拡大に到達しそうだといわれる昨今の経済情勢の中、特にわれわれの鉄工関係は活況を呈しています。多くの組合員の皆様のお話を伺っても、忙しすぎるというような嬉しい悲鳴が聞こえてきます。こういった時こそ日々の事業に邁進するのはもちろんですが次の 10 年、20 年先に思いを寄せた経営が必要とされています。

実際われわれ零細・中小企業を取り巻く環境は原材料の高騰や客先の要求品質の高レベル化、政府主導による賃金の上昇圧力などさまざまな物がありますが、今一番問題になっているのは人手不足だと思われます。急激に進む就業人口の減少、長時間労働の改善の要請のなか、求人を出しても何の反応もないという声がよく聞かれます。またそれを補ってきた外国人実習生も制度の改革が始まりましたが、よほど大胆にやってもらわないと他業種や他国との競争が激化して、そのレベルや確保できる人数の減少は避けられないと思われます。いまわれわれに最も必要とされることは、諸外国に比べて低いといわれている生産性をどう高めていくかということです。AI や IoT などの導入や社員教育の充実、作業環境の改善による女性や高齢者の活用など様々な方法があると思いますが、今すぐに始めないとその企業の将来は危ういのだと思います。

常務理事　山本　利也（㈱サンエー精機）

世界各国の急速な自動車の EV 化への流れで、エンジンや変速機等が無くなり、工作機械の需要減少が懸念されています。一方、自動運転技術や、AI を使ったロボット、システム等が普及し始めたことにより、車載用センサーのレンズを製造する射出成形機メーカーや、半導体製造措置メーカーからの商談が多くなってきました。

製造業を取り巻く環境や技術の革新がスピーディーに変化する中、これから成長すると思われる業界を想像し、これまで培った技術をそれらの業界に展開する柔軟な対応が必要と考えております。

また、これから競合すべきは日本国内のメーカー同士やサプライヤー同士ではなく、チーム日本で、より世界のメーカーと戦って行かなければいけない時代になると考えています。

常務理事　小林輝與彦（㈱小林太郎鉄工所）

小林靖典理事長のもと、組合員、青年部と共に歩み一年が過ぎました。組合活動も活発に行われ、「ほっとクラブ」においては青年部が中心となり、平野事務局長の進行で、経営層、中堅層、社員層と将来に向けての学びの場となっています。

近年はある国のリーダーの一言（ツイッター）で政治・経済の動向が左右され、不透明感が増幅され、また、地球環境が変わりつつあるのか 10 年に一度、100 年に一度といった災害が頻繁に起こっている様に思います。

この様な事に備え、会社経営を盤石にされる事が求められると思います。

組合員一同が幸せで発展される事を念じます。

常務理事　小池田康秀（㈱北都鉄工）

今、世の中では働き方改革への取り組みが大きく叫ばれています。長時間労働の改善、非正規社員と正規社員の格差是正、高齢者の就業促進‥と、人財不足の中、皆さん大変ご苦労されておられます。こんな難しい時代こそ社長や経営層が先頭を切って人財育成に取り組まなければいけません。ＡＩやＩＴ技術が発達してもその根底には人の発想や情熱が必要なのです。

会社は生きものです。長く事業を続けていくためには理念や技術をしっかり伝承し、その時代にあった考え方を取り入れていくことが大事だと思います。働き方改革は時代の流れで避けては通れませんが我々ものづくりする者はその根底にあるものを忘れてはいけないのです。その意味でも、この北陸鉄工協同組合やほっとクラブは、会社を運営するうえで少しでもそのお役に立てる存在でなければならないのです。

新しい青年部を目指して

青年部部長　　西　健一（旭電機設備工業㈱）

私たち青年部は現在 43 名。いずれも鉄工関係ということで「熱い思い」をもった若手経営者の集まりです。

年に数回実施している交流会では、若者ならではの率直な意見がぶつかり合い、議論に花が咲いています。

また、技術面でも新しいものをどんどん取り入れようと、研修会も実施しています。平成２４年度にはタイの現地工場視察、また国内では東京や沖縄、あるいは北海道と視察旅行を企画し、視野を広げています。組合創立１００周年の記念すべき年である平成２９年度には、台湾視察研修には１６名ものメンバーが参加して交流を深めました。

今後もメンバー一同、青年部活動を通じてお互いに研鑽し、組合および社業の発展に努めてまいりますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

北陸鉄工協同組合青年部部員名簿

平成30年7月現在

	役　職	氏　名	企　業　名
1	部　長	西　健一	旭電機設備工業㈱
2	副部長	木村　吉孝	㈱木村精工
3	副部長	中川幾美子	㈱中川鉄工所
4		明石　隆史	㈱明石合銅
5		荒井　英夫	㈱アライプレス工業
6		泉　雅夫	㈱泉鐵工所
7		出井　治雄	イヅイ工業㈱
8		馬田　淳	㈲ウマダ工作
9		角　槙悟	マシンツールサービス㈱
10		梶　司郎	㈱梶製作所
11		金田　和也	㈱金田鉄工所
12		川原龍之介	㈱BBS金明
13		北　健一	㈱北製作所
14		木村　光紀	㈱ヒカリエス
15		黒川　拓巳	㈱小林製作所
16		越田　秀一	㈱サンキ工業
17		小林　靖弘	㈱小林製作所
18		塩谷　栄治	石川可鍛製鉄㈱
19		炭　茂樹	㈱炭鉄工所
20		高林　秀樹	㈱高林製作所
21		多川　裕満	㈱多川製作所

	役　職	氏　名	企　業　名
22		竹田　悟	㈱竹田栄鉄工
23		茶谷　英成	㈲茶谷鉄工所
24		中農　富貴	㈱有川製作所
25		西尾　尊	油野鉄工㈱
26		橋　俊之	㈱清水金属
27		林　宏次郎	㈲林工業
28		本保　順士	㈲本保熔接
29	監査委員	前川　要	富士精機㈱
30		松井　宏樹	㈱松井製作所
31		道下　雅夫	サンセイ工業㈱
32		美本　卓弘	㈱ミモト
33		宮崎　克洋	加賀電化工業㈱
34		宮丸　充	宮丸精密金型㈱
35		村田　麿基	ホクショー商事㈱
36		村谷　朋宣	㈱村谷機械製作所
37		森田　義明	㈱森田工作所
38		安島　勲	㈱ヤスジマ
39		山崎　英紀	㈱山崎伝商
40		山下　達也	㈲山下製作所
41		吉田　陽平	㈱吉田機械
42		佳山　直也	㈱ヨシダセイコー
43		米沢　剛	暁化学工業㈱

ほっとクラブ

北陸鉄工協同組合の大切な活動の一つは人材育成。そのために組合では『ほっとクラブ』という勉強会を開催しています。

『ほっとクラブ』では、参加された皆さんがグループワークなどで学び合うスタイルを取り入れ、いろんな会社の皆さんが刺激を受け合う場になっています。

第５７回（平成３０年3月１５日）

【ゲスト講師】(株) 北都鉄工　代表取締役社長　小池田康秀　氏

本年度の締めくくりとなる第 57 回『ほっとクラブ』が、当組合常務理事で（株）北都鉄工代表取締役の小池田康秀さんをゲスト講師にお迎えして開催されました。

今回は特別編として、第 1 部で「ものづくりの基本は、人づくり」というテーマでの小池田社長のご講演。第 2 部では青年部勇士 3 名を加えてのパネルディスカッション。そして第 3 部では参加者全員によるグループディスカッションと、3 部構成で実施しました。日ごろからそれぞれの会社でご活躍の皆さんですが、やはり抱えている問題や課題・思いは同じなようで、社内の縦横のコミュニケーションや思いの共有について、活発な話し合いがなされていました。

第５８回（平成３０年6月２８日）

【ゲスト講師】（株）ヤスジマ　代表取締役社長　安島　勲　氏

今年度のスタートとなる第 58 回「ほっとクラブ」が、（株）ヤスジマ代表取締役社長の安島勲さんをゲスト講師にお迎えして、にぎやかに開催されました。当日は予想を大きく上回る 50 名以上の方が参加。急きょ、会場をより広いところに移しての実施となり、うれしい誤算となりました。

今回はより多くの装置分野でのニッチトップを目指す同社の取り組みと、その思いを社長と共有する中間管理職の育成について、お話していただきました。

お話の後は恒例の全員参加でのグループワーク。会社や職種、役職を異にする参加者が、さまざまなメンバーと意見を交換する中で、「中間層の役割と育成」についての考えを深めていきました。

組合員訪問

北陸鉄工協同組合には現在、105 社（ほかに賛助会員として高松機械工業㈱）の組合員企業があり、北陸のものづくりを支えるお仕事をしておられます。

その組合員企業の中から、今回は「第 58 回ほっとクラブ」でゲスト講師を務めていただいた㈱ヤスジマの安島勲社長を訪問、インタビューをさせていただきましたのでご紹介します。

※白山市矢頃島町 1001 番地 1 に新築移転した本社・工場内部

安島勲社長へのインタビュー

（新社屋の社長室でのインタビュー）

平野：本日はどうぞよろしくお願いします。御社についてご紹介いただけますか？

安島：当社は真空機器が売上の約 70%を占めており、あとの 30%を圧力容器、クレーン、その他食品機械でやっている装置メーカーです。年間売上は約 15～16 億円、社員数は 64 名です。

平野：今後取り組んでいかれることはどんなことですか？

安島：当社が扱っている装置の業界は非常に小さいものですから、当社の技術をもって市場拡大を図っていくことですね。とくに当社が国内でトップのシェアを占めているものについては、積極的に海外に進出していくことを目指していかなければならないと思っています。その面では、人材は非常に重要な要素になるので、今後は人材育成を充実させていかなければなりません。

平野：今後の御社の課題は何でしょうか？

安島：人材育成という面では、とくに中間管理職の育成が課題になってくるでしょうね。社長が一人でいろいろと言っていてもうまくいきませんから。
それから市場拡大という面では、まずは国内においてその装置の分野でトップになる、すなわちニッチトップになるということがまず第一。ニッチトップになることで、海外からもいろいろと声がかかってくるのです。それをこれからやっていきたいですね。

平野：北陸鉄工協同組合の皆さんにメッセージをお願いします。
安島：当社はそんなに大きいメーカーではありません。小さい業界、言ってみれば小さい城の中でコツコツとやっている会社です。また今後ともどうぞよろしくお願いします。
平野：本日は、ありがとうございました。

安島社長に今年２月に完成・移転したばかりの新社屋を案内していただきました。

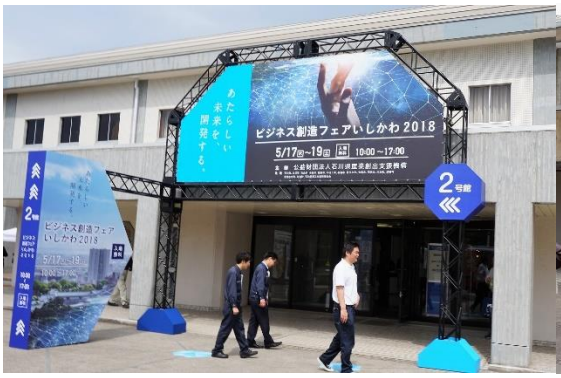
ほっとNEWS

H30年度『ビジネス創造フェアいしかわ』&『MEX金沢』

平成30年5月17日（木）～5月19日（土）

毎年恒例の『ビジネス創造フェアいしかわ』と『MEX金沢』が今年も開催されました。当組合の会員企業・賛助会員企業もビジネス創造フェアに９社、『ＭＥＸ金沢』には３社が出展しておられ、ブースを訪れる企業関係者はその高い技術に興味深げに見入っていました。

高専や工業高校をはじめ、いくつかの学校からも団体で生徒さんたちが見学に訪れていて、石川のものづくりの将来の明るさを感じた一日でした。



会員企業のブースの様子です。

【出展企業】（当組合関係分）

『ビジネス創造フェア』　オカダ合金㈱、㈱金田鉄工所、㈱小林製作所
㈱サンエー精機、㈱高林製作所、㈱中川鉄工所
深田熱処理工業㈱、富士精機㈱、㈱村谷機械製作所

『ＭＥＸ金沢２０１８』　高松機械工業㈱、㈱ニシムラジグ、ホクショー商事㈱

平成３０年度　総会・パネルディスカッション・懇親会

平成30年5月21日(月)

当組合の第６９回通常総会が、金沢東急ホテルを会場に開催されました。

今回は総会終了後に特別企画として「パネルディスカッション」を実施。小池田常務理事をコーディネーターに、青年部を代表して若き経営者３名のパネリストが「働き方改革」に不可欠の「人材育成」について語ってくださいました。

そのあとは懇親会となりましたが、今回はこれまでにも増して青年部の皆さんの参加が多く、若い皆さんの元気があふれる懇親会となりました。

小林・黒川理事が県中小企業団体中央会会長表彰受賞

平成30年6月4日(月)

平成３０年度石川県中小企業団体中央会の総会が開催され、同時に組合に多大なご貢献をいただいた方々への表彰式がありました。

当組合からは、小林輝與彦常務理事(㈱小林太郎鉄工所)と黒川真一郎理事(黒川工業㈱)のお二人が、「組合功労者」として石川県中小企業団体中央会の山出保会長から会長表彰を授与されました。当組合に対するお二人のお力添えに深く感謝申し上げますとともに、これからも北陸鉄工協同組合をどうぞよろしくお願いいたします。

工場見学会のご案内

平成３０年度の工場見学会を、下記のとおり開催いたします。
多数の皆様のご参加をお待ちしております。

記

日　時　：　平成３０年１０月４日（木）

見学会　：　集合 12：45 金沢駅　13：00　鉄工会館発　　（写真は昨年度見学先の白山機工）

【見学先】日華化学（株）14：30～16：30　（福井市文京 4-23-1）

懇親会　：　18：40～20：40　　ホテル日航金沢

若手社員の技術指導を

無料でサポート！

中小企業の皆さんへ　厚生労働省　ものづくりマイスター制度のご案内

ものづくりマイスターを無料で実技指導に派遣します

こんな時は、すぐご相談を

- ◆新人や若手の技能向上を進めたい
- ◆熟練者の技能を若手に継承させたい
- ◆技能検定を受検させたいが、どう準備したら良いか分らない
- ◆技能検定の合格率をUPさせたい

「ものづくりマイスター制度」は、高い技能を持つ「ものづくりマイスター」を無料で中小企業に派遣し技術指導をおこなう制度です

○対象者	中小企業の若年者
○派遣費用	謝金・交通費は協会が負担します
○材料費	規定の範囲内で協会が負担します
○受講回数	年間1人20回まで
○会場	自社で開催出来ます
○コーディネート	指導者・指導内容・実施日など、派遣に関する調整は無料で協会が行います
○お願い	職種・日程等でご希望に添えない場合もあります

詳しくは、

技能振興コーナー　☎076－254－6487　担当　石黒
または　ホームページを参照ください

石川県技能振興コーナー　検索

新入会員のご紹介

～新規入会会員のご紹介～
社　名　株式会社清水金属
代表者　代表取締役社長　橋　俊之
住　所　白山市横江町 1503-5

食品機械装置、医薬医療機器装置
繊維機械部品、産業機械
建設設計施工、
各種ステンレス精密板金

～新規入会会員のご紹介～
社　名　有限会社本保熔接
代表者　代表取締役社長　本保順士
住　所　金沢市福増町北 835-1

食品機械装置、半導体機械装置
消防車、回転寿司等のフレーム、
カバー、配管の板金加工

～新規入会会員のご紹介～
社　名　マシンツールサービス株式会社
代表者　代表取締役社長　角　正宏
住　所　金沢市押野 2 丁目 246-1

NC 工作機械の販売(NC 旋盤、マシニングセンタ、研削盤等)
鍛圧機械及び周辺機器(ROBOT、ジグ等)の販売並びに修理

～新規入会会員のご紹介～
社　名　有限会社山下製作所
代表者　代表取締役社長　山下達也
住　所　白山市部入道町へ 37-1

メッキ設備設計製作、ダクト設計施工、耐酸機器設計製作、配管設計施工、タンク設計製作、各種設計製作

組合ウェブページのご案内

北陸鉄工協同組合では、組合と組合員の皆様に関するホットな情報をホームページに随時掲載しています。すてきな写真もいっぱい掲載していますよ！
ぜひ一度ご覧ください。

北陸鉄工協同組合　検索

～編集後記～

今年は記録的な猛暑。最高気温更新等、各地のニュースを聞くとこの先どうなるのか？地球は大丈夫？と思ってしまいます…

さて当組合は役員体制が一新して一年。１０１年目の歩みを始めました。冒頭には三役の皆さんからの熱いメッセージが掲載されています。事務局も皆様のお役に立てるよう頑張りますので、今後ともよろしくお願い致します。　　（小林）

北陸鉄工協同組合
〒920-8203 石川県金沢市鞍月 2 丁目 3 番地
（石川県鉄工会館内）
TEL　076-267-1955／FAX　076-267-0720
Mail　hot@m2.spacelan.ne.jp